

平成29年12月定例月議会一般質問一覧表

発言 順序	氏 名	質問 方式	件 名
個人 1	6 番 蟹井 智行 議員	一括	1. 「統合型校務支援システム」について 2. 「読み聞かせの街 豊明」について 3. 「夏の小学校のプール一般開放」について
個人 2	10 番 鵜飼 貞雄 議員	一括	1. 今後の保育施設について 2. 身体に障がいを持つ方の支援について
個人 3	8 番 ふじえ真理子議員	一問 一答	1. 子どもにとって大切な権利を保障していくために 2. 選挙への投票意識を高めていくために
個人 4	12 番 近藤 千鶴 議員	一括	1. プレクラス・プレスクール事業について 2. 空き家等対策について
個人 5	7 番 宮本 英彦 議員	一問 一答	1. 地域公共交通網形成計画（その2）について 2. 区長土木工事要望について
個人 6	13 番 早川 直彦 議員	一問 一答	1. 双峰・唐竹小学校の統合についてとアセット マネジメントの必要性について問う 2. 豊明市の新たなふるさと納税として、ガバメントクラウドファンディングの実施は可能か
個人 7	14 番 山盛さちえ 議員	一問 一答	1. 介護予防・生活支援事業の平成28年度決算 の課題（反省点）を次期計画に活かすために 2. 高齢者の安否確認として「ごみ出し支援」を 3. まちの魅力向上と高齢社会の視点を踏まえた地域公共交通を考える
個人 8	20 番 一色美智子 議員	一括	1. 子育て支援について 2. 減塩対策について 3. インターネットリテラシー・情報マナーの取 り組みについて 4. エシカル消費について
個人 9	19 番 三浦 桂司 議員	一括	1. ゲリラ豪雨（台風）対策、避難所運営対策 2. 遊休地、耕作放棄地の草刈り対策 3. 豊明駅前補修修繕、土・日・祝日の駐輪対策

個人 10	9 番 近藤 善人 議員	一問 一答	1. 安心して子どもを預けられる保育環境の整備について 2. 道徳の教科化について 3. 小学校の外国語授業について
個人 11	2 番 後藤 学 議員	一問 一答	1. がん検診への信頼を高めるために 2. ごみ収集有料化の前にやるべきことがあるのでは？ 3. 職員の定員管理は甘くないか？
個人 12	17 番 村山 金敏 議員	一括	1. 主要農作物種子法廃止による当市の農業への影響と対策について
個人 13	4 番 清水 義昭 議員	一問 一答	1. 市道と私道について 2. 市民の意見、要望の把握について
個人 14	1 番 富永 秀一 議員	一括	1. 臨時の南海トラフ地震に関連する情報が出た際の対応は 2. 防災タイムラインで、ため池などの事前落水を定めていますか 3. 待機児童緊急事態を宣言しませんか 4. 食品ロス削減のため、家庭版30・10運動などを呼びかけては
個人 15	18 番 近藤 郁子 議員	一括	1. 豊明市における災害時の避難と避難所について 2. 市民の声から
個人 16	15 番 杉浦 光男 議員	一括	1. 小学校の道徳科について 2. 豊明市内に在る池について 3. 産業系土地利用に向けた検討について
個人 17	3 番 郷右近 修 議員	一問 一答	1. 都道府県化後の国保税を引き上げないことを求めて 2. 介護保険料の引き下げを求めて 3. 入学準備金（就学援助）の入学前支給を来年の3月実現を求めて
個人 18	5 番 近藤ひろひで議員	一括	1. 市役所の窓口改善の実施について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 13 日
	1 番 1 号		9 時 00 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年11月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 蟹 井 智 行

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

事 項 (件名)	「統合型校務支援システム」について
要 旨	来年度に向けて導入される新しい統合型校務支援システムは、学級担任の先生方がデータを入力されることになります。出席簿に担任の先生が、自分のクラスの子供が欠席した日と欠席した理由を入力していきます。そうするとそれが1か月の出欠管理となり、通知表の出欠欄にデータが飛んでいき、最終的には年度末に作成する学習指導要録の出欠欄にデータとして飛んでいくことになります。担任の先生は、その作業が当たり前だと思われているので、そう不都合を感じられてはおりません。しかし、各学校の養護教諭は、別のソフトを使って、毎日、児童生徒の出欠管理をされています。 つまり、何年何組のだれだれが、どういう理由で欠席しているのか、何年何組のだれだれが、どういう理由で早退したのかを、別の保健システムで管理しているのです。これが、今回導入される統合型校務支援システムでできれば、担任の先生の毎日の出欠管理入力はいなくなるのです。担任の先生方の負担は、ぐっと減らすことができるようになるのです。 ところが、今回導入する統合型校務支援システムには、この保健機能がないのです。だから、担任の先生方は担任の先生で出欠管理を入力し、養護教諭は養護教諭で入力するという二度手間になったままなのです。この点をどのようにお考えになっているか、お聞かせいただきたいと思います。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成29年11月13日
	2 番 2 号		9 時 0 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年11月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	身体に障がいを持つ方の支援について
要 旨	
先天的、後天的にかかわらず、何らかの原因によって日常生活や社会生活に制限を受けながら生活されている方に対し、地域や行政が独自で知恵を出しあい支援しています。	
当市でも障がいを持つ方の就労支援として、先進的な取り組みをしております。共に助け合い暮らしやすい環境を作るためにも、市としての考えをうかがいます。	
1. 障がいを持つ方に対しての、市独自の物的支援について	
2. 障がいを持つ方に対しての、市独自の人的支援について	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 13 日
	3 番 / 号		9 時 00 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	子どもにとって大切な権利を保障していくために
要 旨	子ども・子育てを取り巻く環境が大きく変化する中、「子ども支援」と「保護者への子育て支援」は社会全体で取り組む車の両輪です。1989年に国連総会で採択、翌年発効された「子どもの権利条約」に、日本は1994年（158番目）に批准しました。 子どもは大人から保護されるばかりの受け身の存在としてでなく、そこに子どもたちの意思や希望を考慮し、物事を決めていかなければならないことも宣言されています。今年夏に開催した豊明市子ども議会では、自らテーマを見つけ、意見や提案を堂々と述べる子どもたちの姿がありました。長い目で見た時、意見を表明する場、物事を決定する場に子どもたちの参画をすすめていくことは、本市がめざす市民自治の理念を具体的に推進していくことにつながる、と私は考えています。 子どもの健やかな育ちと、保護者の子育てを社会全体で支援する環境整備を目的に策定した「豊明市子ども・子育て支援事業計画（H27～31年度）」が現在進行中です。子どもの権利保障の観点から質問します。 ① 本市の子ども子育て支援事業計画は「とよあけキッズしあわせプラン（豊明市次世代育成支援行動計画）」の考え方を継承しているとのこと。次の3点について現在、引き継がれている取り組み、関連事業をお答えください。

- 1 子どもの権利を守るための環境整備
- 2 子どもの育ちを大切にした支援
- 3 子どもの声を取りいれた魅力あるまちづくり

② 現在、学校では行事（運動会等）の運営や児童会・生徒会活動など子どもたちが参画する場は増えてきていると感じます。その他、学校における子どもたちの主体的な活動としてどんなことが挙げられますか？

③ 学校運営に直接、子どもたちが参画できる仕組みをつくっていく考えは？

④ 子どもにやさしいまちづくりを進めていくことは、子どもだけでなく豊明市に住む、豊明市で働く、豊明市を訪れる、すべての人にとってやさしいまちづくりにつながると思います。当局のお考えをお聞かせ下さい。

⑤ 子ども（の権利）条例【仮】の制定について、現在の当局のお考えは？

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 13 日
	3 番 2 号		9 時 00 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	選挙への投票意識を高めていくために
要 旨	10 月に行われた第 48 回衆議院議員総選挙について、本市全体の投票率は 58%、うち期日前投票は 22.98%（前回 15.3%）でした。H27 年 6 月に一般質問した「投票率のアップをめざして」のその後の取り組みと、今回特に必要と感じた改善すべき点について伺います。 ① 今回の選挙について、本市の年代別の投票率をお答えください。 ② 2 年前の一般質問の中で、若い人たちの投票行動や主権者教育について触れました。今は 18 歳から選挙権があります。若い人たちの政治への関心を高めるため、行政が取り組んできたことと、これから新たに取り組んでいくことは何ですか？ ③ 同じく 2 年前、他の議員から「投票環境の改善について」質問がありました。特に必要と感じる改善すべき点についてお聞きします。 1) 選挙公報の配布方法の見直しについて 2) 選挙公報（PDF 版）を、市ホームページに掲載することについて

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 13 日
	々 番 1 号		9 時 24 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 / 11 月 / 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤 千鶴

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	プレクラス・プレスクール事業について
要 旨	平成 2 5 年より本市は定住外国人児童生徒に対し日本語等の初期指導や学校生活への早期適応を支援する事業をされています。
	近年、児童生徒の多国化する等の環境の変化がみられます。子どもの円滑な就学を果たすために各実施団体と保護者、小・中学校、教育委員会との連携がさらに重要と考えます。
	そこでお伺い致します。
	① プレクラス・プレスクールの現状について
	② プレクラス・プレスクールの課題と今後について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 13 日
	6 番 1 号		12 時 40 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員

早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	双峰・唐竹小学校の統合についてと アセットマネジメントの必要性について問う
要 旨	双峰小学校及び唐竹小学校統合検討委員会で両校の統合について答申が決定し、本年 8 月 7 日に委員長から小浮市長に渡された。 答申では、「両校のよりよい教育環境を統合で実現するのか、または統合せずに実現するのか、市として基本方針を策定してください。」と書かれている。 その後、9 月 19 日の総合教育会議で、双峰・唐竹小学校を統合するとした基本方針を示し、翌日の中日新聞なごや東版に記事として掲載された。 10 月 7 日には基本方針説明会を両校に通う保護者と就学前児童の保護者を対象に開催され、また、市ホームページの「小学校統合検討」に、答申、基本方針、基本方針説明会での資料と質問事項が掲載されている。 このことを踏まえ、双峰・唐竹小学校の統合について質問する。 ◆タイムスケジュールについて ① 両校の統合はどのようなタイムスケジュールで実施するのか？ また、新設校開校は平成 33 年 4 月以降とあるが、最終リミットはいつになるのか？ ② 基本方針説明会での資料 4 ページの統合の時期には、平成 30 年度に「学校条例の改正」が書かれている。平成 33 年 4 月以降に新設校開校とするなら、平成 30 年度の改正は早すぎないのか？

◆よりよい教育環境の実現に向けて

③ 答申の８ページの保護者や地域住民の理解には、「よりよい教育環境を実現するためには、学校、就学前児童を含めた保護者、地域住民の方など関係者のみなさまの理解が不可欠です。基本方針の策定後は、課題の一つ一つについて、具体的な解決方法を提示し、意見交換会などを積み重ね、関係者のみなさまが理解し納得したうえで、実現に向けて進めてください。」と書かれているが、すべてが基本方針に盛り込まれているのか？

また、納得したうえで実施するのか？

④ 基本方針で書かれていることを実施するためには予算が必要なものがあるが、よりよい教育環境の実現のために確実に実施することは可能なのか？

また、廃校後の維持費は、年間どれぐらい必要なのか？

◆市内全小学校のよりよい教育環境のために

⑤ よりよい教育環境を目指すならば、３５人学級を市内全小学校で実施すべきではないか？

本年度、来年度の全小学校で３５人学級を実施するとすれば、市費での教員は何人必要なのか？また、人件費はいくらになるのか？

◆地域の住宅開発の状況やアセットマネジメントの必要性について

⑥ 唐竹小学校近くのぶどう園の一部が整地されているが、地域の住宅整備や開発の方向性が見えるまで、両校の統合を遅らせる考えはないのか？

⑦ 両校を統合して廃校となった学校の使用方法はどうするのか？

⑧ 三崎小学校は県の土地を借りており、高額な借地料を支払っている。三崎小学校・双峰小学校・唐竹小学校の３校での統合を考えるべきではないか？

また、豊明中学校・三崎小学校・双峰小学校・唐竹小学校・大宮小学校を含めた小中一貫校として協議すべきではないのか？

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 13 日
	6 番 2 号		12 時 40 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	豊明市の新たなふるさと納税として、 ガバメントクラウドファンディングの実施は可能か
要 旨	本年 6 月定例月議会の一般質問でふるさと納税について質問したが、返礼品を伴わない寄附を活用したまちづくり推進には消極的な回答であった。 本市のふるさと納税は、民間ポータルサイト「ふるさとチョイス」を利用しているが、その中で、ガバメントクラウドファンディングも実施されている。 ガバメントクラウドファンディングは自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組みである。 また、目標額に達しなくても集まった金額内で自治体が事業を行うことができ、寄附者に返金されないという利点もある。 寄附を活用したまちづくりを推進するためにも、豊明市の新たなふるさと納税として、ガバメントクラウドファンディングの実施は可能か？

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問 7 番 号	受 付 分	平成 29 年 11 月 13 日 16 時 58 分
	質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式

一 般 質 問 通 告 書

平成29年11月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発 言 事 項	介護予防・生活支援事業の平成28年度決算の 課題（反省点）を次期計画に活かすために
平成28年度 介護保険特別会計決算審査で介護予防事業等の実績の低さが明らかになった。第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定する中で、前年度の課題が解消され、より良いものになることを願い、質問する。 ●第6期の検証について ・全国値より高い要支援者の重度化にブレーキはかかったか？ ・効果の低いサービスは何だったか？ ●改善に向けて ・基本チェックリストの対象者把握について ・介護予防・生活支援事業（あったかサービス、まごころサービス、らくらす、まちかど運動教室、ふれあいミニデイ、大人の学校、地域サロン、見守り生活支援活動）の見直し、拡充について ・高齢者見守りサポート（ミルック）の今後について	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問 7 番 2 号	受 付 分	平成 29 年 11 月 13 日
			16 時 58
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年11月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発 言 事 項	高齢者の安否確認として「ごみ出し支援」を
高齢者の安否確認事業（ヤクルト配布）は、段階的に対象年齢を引き上げ（70歳以上の独居高齢者まで）、配布日数も減らし、平成28年度に廃止した。 議会には「協定締結事業者との間による、重層的な見守り活動に重点を置き、ヤクルト配布は廃止する」との説明があり、議員からの指摘に、漏れないようにすると答えた。 市民には広報で「市内事業者との見守り事業締結等により、安否確認体制から見守り活動を充実させるため、ヤクルトの無料配布を終了させる」と伝えた。 高齢化が進むにつれ、独り暮らしも増加し、安否確認の重要性も高まると考え、質問する。 ・ 当時のヤクルト配布者（520人）への安否確認は、漏れなく継続されているか？ ・ 安否確認の必要な方のリストアップはどのように行なっているのか？ その人数と安否確認の方法は？ ・ ごみ出し支援を実施する考えはあるか？	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問 7 番 3 号	受 付	平成 29 年 11 月 13 日
			16 時 58 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年11月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	まちの魅力向上と高齢社会の視点を踏まえた 地域公共交通を考える
第5次総合計画のめざすまちの姿に「交通の利便性がよく、市外から人が移り住んだり、通勤・通学している」がある。地域公共交通網形成計画の全体目標は「便利に移動できる公共交通の確保」で、豊明市の交通将来像は「公共交通が人と人をつなぐしあわせのまち」とした。 まちの魅力向上につながる交通網の構築を求め、質問する。 ●「豊明市地域公共交通網形成計画（案）」は、本年7月末にパブリックコメントを終え、最終確認も済ませ、すでに印刷にかかっており、11月末には公表するとのこと。計画期間を平成29年度～33年度としていることを思うと、出遅れ感は否めない。 ・この時期になった理由は？ ・地区、市民への説明会の実施状況は？ ・案から修正された点は？ ・本市がめざす地域交通の具体策及び事業規模は？ ・計画、具体的な事業の進め方は？ ●基本方針5には「地域特性に応じた公共交通の維持活性化に向け、多様な主体の連携・協働による地域交通を育む仕組みを構築します。」とあり、目標は「地域公共交通を育む仕組みづくりを支援します」とした。また、指標には「平成33年度までに地域主体組織数を1から4以上」とある。 ・こういった仕組みか？ ・こういった地域交通を考えているのか？ ・支援内容は？	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 14 日
	8 番 1 号		10 時 59 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	子育て支援について
要 旨 1、赤ちゃん駅について 市内各所に赤ちゃん駅が整備されておりますが、今後について伺います。 2、移動式赤ちゃん駅の設置について伺います。 3、市役所の玄関・公共施設等にベビーカーを置くことについて伺います	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 14 日
	8 番 2 号		10 時 59 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	減塩対策について
要 旨	生活習慣病の予防のために伺います。 食事において減塩に努めることは、そのまま 生活習慣病の予防につながると考えます。 そこで、誰もが関係する食生活の中で、生活 習慣病の予防のために取り組んでいける、減 塩対策について伺います。 本市の減塩対策の取り組みについて伺います。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 14 日
	8 番 3 号		10 時 59 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	エシカル消費について
要 旨 消費者庁の研究会が「エシカル消費」の普及に向けた報告書を公表しました。 国民の意識向上や推進体制の整備を呼びかけています。 「エシカル消費」とは、人間や社会、環境などに配慮した消費行動のことです。 消費者庁の調査では、エシカル消費という用語の認知度は6%にとどまり、今後、国内にどう普及させていくかが大きな課題であります。 本市における取り組みを伺います。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 14 日
	8 番 4 号		10 時 59 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	インターネットリテラシー・情報マナーの取り組みについて
要 旨 インターネットリテラシーとは、情報ネットワークを正しく利用することができる能力のことです。インターネットの普及による社会の情報化は、子どもたちの生活や心身の問題に大きな影響を及ぼしております。 長時間利用による健康や学習への悪影響のほか、いじめやインターネット上の犯罪の温床になるなど、多くの問題が浮上しております。 ネットの適切な活用方法、情報マナー向上の取り組みが一層求められております。そこで伺います。 本市の小・中学生の携帯電話、スマートフォンの所持率、使用時間など、利用実態についてお聞かせ下さい。	

次 種 別	☒ 個人質問	受 付	平成 29 年 11 月 14 日
	9 番 1 号		11 時 38 分
質問方式		一括質問 一括答弁方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	ゲリラ豪雨(台風)対策、避難所運営対策
要 旨 1、 台風 21 号で、阿野ふれあい会館、中央小学校、沓掛小学校、三崎総合会館を緊急避難場所に指定した理由は。 2、 それぞれ衆議院議員選挙の投票所となっており、被害が発生した場合、立会人等はどちらを優先するか。 3、 地域役員は、指定された避難所で待機すべきか。 4、 待機役員などへの伝達の統一を。 5、 愛知県河川課からの緊急速報について。 6、 今後の災害情報伝達のあり方。	

次 種 別	☒ 個人質問 9 番 2 号	受 付	平成 29 年 11 月 14 日 11 時 38 分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	遊休地、耕作放棄地の草刈り対策
要 旨 相続、高齢化に伴い遊休地が増えている。結果、耕作放棄地が増えているのが現状で、今後も耕作放棄地は増える傾向にある。 1、 草刈対策(指導強化)は。 2、 農地の遊休地対策は。	

次 種 別	☒ 個人質問	受 付	平成 29 年 11 月 14 日 11 時 38 分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	豊明駅前補修修繕、土・日・祝日の駐輪対策
要 旨 豊明駅が改築され豊明南北連絡橋、周辺が整備されてから 20 年が経過した。 1、 インターロッキングが経年劣化して、勾配が出来て水がたまるので修繕を望む。 2、 豊明市南北連絡橋の雨漏り対策。 3、 豊明駅前の土・日・祝日駐輪対策について。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 16 日
	10 番 / 号		14 時 48 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 16 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 近藤善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	安心して子どもを預けられる保育環境の整備について
要 旨	(1) 保育の受入枠の拡大に向けた環境整備について ① 保育ニーズの現状と今後の見込みについて ② 保護者の私的な理由として待機児童にカウントされていない児童数や年度途中での待機児童の状況について ③ 今後も増加していくと予想されるゼロ歳児から2歳児の保育ニーズに対し、現状の受入れ能力で賄えるのかどうか、また不足する場合の対応についてどう捉えているか ④ 早朝や延長保育、そして休日保育の現状と拡大に向けた取組の必要性についての考えは (2) 保育士の確保に向けた環境整備について ① 本市の保育士の確保状況についての現状と今後の見込みについて ② 保育士の離職状況と離職の要因を受けて何が必要と考えているか、また具体的に取り組んでいることは何か ③ 業務効率化の取組について、学校においては、校務支援システムが導入されましたが保育園での業務改善についての取り組みについて ④ 一般職と保育士職の育児部分休業・取得期間などの現状は ⑤ 半日勤務、あるいは1日おきの勤務といった育児短時間勤務について

⑥ 潜在保育士の採用支援について

⑦ 保育士が離職しないで、働き続けたいと思うような保育園とはどのような保育園と考えているか

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 16 日
	10 番 2 号		14 時 48 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 16 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 近藤善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	道徳の教科化について
要 旨	以前から議論されていた道徳の教科化が小学校で2018年度から、中学校では2019年度から始まります。教科化には賛否両論がありますが、今回の学習指導要領の改訂では、新たに教科書を用い正式な教科として位置付けをされ、年35時間の授業が教科として取り入れられることとなりました。本市において道徳の教科化についてどのように考え、進めていくのかお尋ねします。
	① 道徳を教科とする目的についての考えは
	② 道徳科の各学年ごと（低・中・高学年・中学）の重点課題について
	③ 教科書採択について
	・採択されるまでの流れ
	・議事録を公開するなどの透明性の確保はされているか
	・教員など、現場の声が採択にどのように反映されているか
	④ これまでの道徳授業との違いについて
	⑤ 道徳の教科化に向けた今後の取り組みと課題について
	⑥ 道徳科の評価の仕方についてどのような評価をするのか

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 16 日
	10 番 3 号		14 時 48 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 16 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 近藤善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	小学校の外国語授業について
要 旨	今回の学習指導要領改訂の中でも多くの方が注目している外国語活動ですが、2020 年より、現在の小学校 5 年生、6 年生の年 3 5 時間が倍の 7 0 時間となり、聞く、話すといった内容から、読む、書くといった内容も加わり、外国語活動から外国語科へと教科化されます。また、小学校 3 年生、4 年生では、今まで 5 年生と 6 年生が行っていた、聞く、話すといった外国語活動が年 3 5 時間確保され、開始されることとなります。
	① 現在の小学校 5 年生、6 年生の外国語活動の取り組みの成果をどのように捉えているか
	② 小学校 3 年生から導入される外国語活動で期待される効果と課題についてはどのように捉えているか
	③ 小学校 5、6 年生の外国語科導入の課題について
	④ 本市の英語教育の重要性についてどのように捉えているか

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成29年 11月 16日
	11 番 / 号		15 時 25 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29年 11月 16 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	がん検診への信頼を高めるために
要 旨	国立がん研究センターの調査によると、市町村が実施するがん検診を国が示した手順を明記した仕様書に従って実施している自治体は40%台にとどまるそうです。 また、検診後に仕様書の内容が守られたかを確認しているのは、30%前後に過ぎないそうです。 同センターでは「手順通りに実施されなければ、いくら受診率を上げてもがん死亡率の減少という検診の目的を達成することはできない」と指摘しています。 住民の命にかかわることだけに、がん検診の検証をする自治体も現れ始めていますが、豊明市の現状はどうか伺います。
	1. がん検診の現状はどうなっているか。
	2. 国が示す手順（精度管理項目）は遵守されているか。
	3. がん検診はPDCAサイクルで進化しているか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成29年 11月 16 日
	11 番 2 号		15 時 25 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29年 11月 16 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	ごみ収集有料化の前にやるべきことがあるのでは？
要 旨	限られた資源を有効に活用して持続的な発展をするためにも、自然環境を保全するためにも、全国的な規模でそれぞれの地域におけるごみ問題への責任ある取り組みが欠かせません。 当市においても、早くからごみの3Rに力を入れてきましたが、近年はやや停滞し、他市の追随・先行を許しつつあるように思われます。 そうした中でのごみ収集有料化の検討は、これまでの信頼関係に基づく行政・市民・事業者協働の蓄積をないがしろにし、損得勘定に訴えて問題を解決させようという安易な手法ではないでしょうか。 全国の先進市では、愛知県内では上位の豊明市の倍近いリサイクル率を誇る自治体もあります。 まずは、そうした先進市の実践に学び、行政の強力なリーダーシップのもと、市民・事業者と手を携えてごみ問題に再挑戦することを求めて質問します。
	1. 東部知多構成市町とのごみ収集有料化の検討状況は？
	2. リサイクル率向上策は考えているか。
	3. ごみ問題における「市民第一」をどのように考えているか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 2 9 年 1 1 月 1 6 日
	1 1 番 3 号		1 5 時 2 5 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 2 9 年 1 1 月 1 6 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	職員の定員管理は甘くないか？
要 旨	平成 2 6 年の福祉体育館指定管理者化に始まり、七つの児童館、六つの保育園給食、八つの学童保育などが次々と民間に委託され、その総額は約 3 億円にもなろうとしています。 それだけ市の業務が減少しているので、それに見合う人員が削減されなければ総経費が膨張することになりますが、現実には削減どころか大幅に増員されています。 近年は、年間 2 0 名前後の退職があり、定年者と新規採用者の所得格差があるため、職員を増員しても総人件費は減少傾向にあります。 しかし、当面はそれでしのいけても新規採用者は徐々に昇級し、やがて大きな人件費圧力となって将来の財政硬直化につながります。 人員増に無条件で反対するわけではありませんが、まずは現人員の有効活用や生産性向上に尽力するよう求めて現状及び今後の人事政策を伺います。
	1. 定員管理をどのような考えで行っているか。
	2. 生産性（業務効率）の向上にどう取り組んでいるか。
	3. 今後の人事政策をどう考えているか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	12 番 / 号		10 時 17 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 20 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 村山 金敏

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	主要農作物種子法廃止による当市の農業への
	影響と対策について
要 旨	昭和27年5月に食料増産を目的とした主要農作物種子法が 法制化されたが、来年3月をもって廃止される。
	当市も農業の育成には力を注いできたが、この法が廃止されることで 農業従事者や農業関係団体、企業、消費者にも影響を及ぼす可能性がある。
	豊明の農業を守るため以下の質問をする。
	① 主要農作物種子法による現状と廃止後の概要と影響について
	② 市内の農業従事者への影響と支援について
	市内農業の育成について
	優良な種苗の確保や支援策、他について
	③ 食の安全関連について
	遺伝子組み換え種子等、他について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	13 番 1 号		10 時 19 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年11月20日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清 水 義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	市道と私道について
要 旨	人や車が往来するために設けられ、日常生活を営む上で欠かすことのできない道には、公道と私道が存在する。 特に私道は、通行や住宅建築、相続などにおいて問題やトラブルを抱えることがあり、今後、世代交代の増加が予測されることから、今の段階より、先を見越した制度を構築しておけば、将来、都市計画の遂行が円滑となる。 そこで、公道と私道における現状や問題点、今後の予定、および以下の点についてお聞きする。 * 交通安全、治安対策について * 公共車両、緊急自動車について * 道路位置指定について * 寄付採納について * 市道認定について * 道路にまつわる費用について * 空き家について * 道路台帳について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	13 番 2 号		10 時 19 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成29年11月20日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清 水 義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	市民の意見、要望の把握について
要 旨	豊明市が市民にとってより快適で魅力的なまちとなるには、行政が市民の意見や要望を把握することが重要で、それらを実に把握するには、それらがしっかりと行政に届く仕組みが必要となる。 そこで、市民の意見や要望が行政に到達する仕組みの現状や問題点、今後の予定、および以下の点についてお聞きする。 * 窓口での意見、要望について * 窓口以外での意見、要望について * 子どもたちの意見、要望について * 区長要望について * 意見、要望に対する返答について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	14 番 2 号		10 時 57 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 20 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	防災タイムラインで、ため池などの事前落水を定めていますか
要 旨	現在、試験的に運用されている防災タイムラインにおいて、豪雨が予想されている場合に、事前にため池などの水位を下げておくことを定めていますか。 定めていた場合、どの程度の雨量が予想される場合、どの水位まで下げるといった決まりは池ごとに定めていますか。 その判断や、落水の作業は誰が行うか決まっていますか。 また、まだ事前落水が行われていない池がある場合、何が課題になっていて今後どうしていく計画ですか。 例えば、東海豪雨の際、三崎池は水が堤防を越えてすぐ下の三崎小学校を襲い、屋内運動場も水浸しとなりましたが、同規模の降雨があってもこのようなことは起きませんか。 関連して、水防計画では、三崎小学校が洪水・土砂災害の際の緊急避難所に指定されていますが、先日台風 21 号に襲われた際には、水防計画上は指定されていない三崎総合会館が避難場所に指定されました。なお、阿野ふれあい会館も同様です。どのような判断だったのでしょうか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	14 番 3 号		10 時 57 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 20 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	待機児童緊急事態を宣言しませんか
要 旨	先日の福祉文教委員会の所管事務調査により、待機児童の数が 10 月 1 日入所で昨年同時期より 46 人も多い、121 人に達していることがわかりました。これは、待機児童緊急事態を宣言するような事態だと考えますが、宣言する考えはありませんか。 宣言をすれば、市が本気で大きな問題として捉えていることが、広く市民に伝わりますし、様々な施策を行うことについて理解や協力が得やすくなると思われます。 今年 3 月の一般質問で取り上げた、待機児童解消緊急アクションプランを策定して、実に様々な対策を実行してきた千葉県船橋市に、先日、委員会で行政視察に伺い、健康福祉部長も同行されましたが、受け入れ枠の拡大、保育士の緊急確保、それぞれ考え得る限り全てやっていると言うくらいの取り組みでした。その中には当市でもできそうなものもありましたがいかがでしょうか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	15 番 1 号		10 時 58 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成29年11月20日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤郁子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	豊明市における災害時の避難と避難所について
要 旨	
10月22日23時24分、台風21号により、市内の一部に避難準備並びに高齢者等避難開始が発令されました。 この発令は住民に対して、避難の準備を呼びかけるとともに、高齢者や障がい者などの災害時要援護者に対して、早めの避難を求めるもので、翌23日3時13分には避難勧告が発令されました。これは、災害によって被害が予想される地域の住民に対して、市町村長が避難を勧めるものです。 今回は幸いにも、大きな被害が及ぶことなく、4時35分には解除されました。 今回の避難勧告をもとに、今後の避難と避難所について伺います。 ①今回の避難勧告は、市民にはどのような方法で周知されたか。 ②被害が予想される個所については、どのように周知するのか。 ③高齢者の避難についてはどのようにして、行なうか。 ④夜間の避難所開所には、誰が対応するか。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	15 番 2 号		10 時 58 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成29年11月20日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤郁子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	市民の声から
要 旨	
市内で開催されているまつりに実行委員会のメンバーとして、ボランティアで参加している市民からの声を届けたいと思います。 豊明市では古戦場まつり、豊明夏まつり、そして豊明秋まつりが市の祭りとして、開催されています。 その中の秋祭りも市民主体のまつりとして、一年を通して毎月会議が行われ、出来る限り市民の手で祭りを開催するべくアイデアを駆使して、まつり開催に向けて、頑張ってください。 長く関わるメンバーからは、最近は聞かれることは少なくなりましたが、新しいメンバーから、市の職員はなぜ一緒に祭りに参加しないのだろうかという質問があり、それは市と市民がこういった場面で協働することがまちづくりに大切だと考える市民の声です。 市民協働のまちづくりを進める市として、どのように応えていくのか伺います。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	16 番 1 号		11 時 15 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 20 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 杉浦 光男

次の事項に関し 一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	小学校の道徳科について
要 旨 道徳教育は、昭和 33 年に教育課程に設けられ各小学校で道徳の時間として実践されてきました。平成 27 年の学習指導要領の一部改正により道徳科と位置付けられました。そこで、次のことについて伺います。 1 戦後の道徳教育の歴史的経緯からして、何故、道徳科として登場したと考えますか。 2 豊明市の各小学校において、具体的な指導方法等について研修はしていますか。特に次の点について伺います。 (1) 従来の道徳教育と比べて指導内容や指導方法について違いがありますか、 (2) 教材研究のための教材はどうなっていますか。 (3) 評価はどのようにして行いますか。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	16 番 2 号		11 時 15 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 20 日

豊明市議会議員 様

豊明市議会議員 杉浦 光男

次の事項に関し 一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	豊明市内に在る池について
要 旨 豊明市内には多くの池が在ります。その池は過去から、人々の生活を支え現在に至っています。そこで、次のことについて伺います。 1 池の機能について、どのように把握していますか。 2 各池の所有権、管理権、水利権の持ち主はだれですか。また、市はどのよに係わっていますか。 3 治水・耐震はどのようにしていますか。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	16 番 3 号		11 時 15 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 20 日

豊明市議会議員 様

豊明市議会議員 杉浦 光男

次の事項に関し 一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	産業系土地利用に向けた検討について
要 旨 産業系の開発については、今年度、柿ノ木周辺地区並びに豊山周辺地区で土地利用検討調査を実施していると聞いています。また、10 月の全員協議会において、両地区において地権者を対象とした説明会を 11 月に開催するとの報告がありました。そこで、両地区における説明会の開催状況、当日の説明概要、また、今後の方針について、それぞれの地区について説明を求めます。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 29 年 11 月 20 日
	18 番 1 号		11 時 58 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 11 月 20 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近 藤 ひ ろ ひ で

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	市役所の窓口改善の実施について
要 旨	現在、窓口改善について庁内でプロジェクトチームが設置されていますが、調査検討の進捗状況はどのようになっていますか。 市民サービスに係る重要な案件でありますので、安易な改善ではいけませんスピード感を持って進めていただきたいと思います。 公募型プロポーザルによるコンサルティング業務の委託業者も選定されましたが、プロジェクトチームとどのように関わっていくのでしょうか。 そこで、以下について質問します。
	1. 窓口業務の「ハード面」での課題は。
	2. 窓口業務の「ソフト面」での課題は。
	3. 委託業者とプロジェクトチームとの関わりは。
	4. 改善計画の取りまとめ期限と、実施計画は。